

授業科目名	助産過程論	担当教員	准教授 橋本 美幸		
開講年次及び学期	3年 後期	必修・選択の別	選択		
開講形態	講義	時間数	15	単位数	1
授業の目的（概要）					
<p>妊娠・分娩・産褥・新生児の助産課程の展開を修得する。 正常な経過が異常に移行するリスクを判断する助産診断の思考プロセスについて理解できる。</p>					
学修成果（到達目標）					
<ol style="list-style-type: none"> 1 妊娠・分娩・産褥・新生児の各期の助産課程の展開の方法を理解できる。 2 科学的根拠に基づいた助産診断ができる。 3 分娩期の初期診断を行うために必要な情報収集ができる。 4 正常な妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期の経過が、異常に移行するリスクについてアセスメントできる。 					
キーワード					
助産診断、助産課程、助産臨床推論					
授業の進め方					
原則対面で実施しますが、フェーズが上がった場合にはオンラインに切り替えます。					
成績評価の方法（合否基準）					
助産課程の事例演習レポートで評価を行う。60点以上を合格とする。					
教科書・参考書・視聴覚・その他の教材					
<p>【参考書】 北川真理子、内山和美：今日の助産-マタニティサイクルの助産診断・実践課程 南江堂 産婦人科診療ガイドライン産科編2017 日本産婦人科学会/日本産婦人科医会 プリンシプル産婦人科学(1)(2)婦人科編[第3版]メジカルビュー社 我部山キヨ子編：助産学講座 助産診断・技術学Ⅱ(1)(2) 妊娠期, 医学書院 横尾京子編：助産学講座 助産診断・技術学Ⅱ(3) 医学書院</p>					
オフィスアワー					
橋本美幸（臨床看護学講座）質問等随時 E-Mail: mihashi@med.shimane-u.ac.jp					

授業計画

回	日程	時間	場所	実施方式	配信方法	テーマ	授業内容	担当者
1	1月14日	13:00~ 14:40	第1実	対面	Webex (ライブ)	助産過程	助産過程の展開	橋本
2	2月3日	13:00~ 14:40	N21	対面	Webex (ライブ)	妊娠期の助産診断1	事例を使用しての演習	橋本
3	2月3日	14:55~ 16:35	〃	対面	Webex (ライブ)	妊娠期の助産診断2	事例を使用しての演習	橋本
4	2月24日	10:25~ 12:05	第3実	対面	Webex (ライブ)	分娩期の助産診断1 初期診断、助産計画立案	事例を使用しての演習	橋本
5	2月24日	14:55~ 16:35	〃	対面	Webex (ライブ)	分娩期の助産診断2 パルトグラム、助産診断変更	事例を使用しての演習	橋本
6	3月1日	14:55~ 16:35	N21	対面	Webex (ライブ)	産褥・新生児期の助産診断1	事例を使用しての演習	橋本
7	3月8日	8:30~ 10:10	〃	対面	Webex (ライブ)	産褥・新生児期の助産診断2	事例を使用しての演習	橋本
8	3月8日	10:25~ 12:05	〃	対面	Webex (ライブ)	助産診断	助産臨床推論、看護、助産、医学診断の相違	橋本
備考								